

公共施設をもっと地域のために使いやすく！

－宮前区地域デザイン会議－

令和4（2022）年12月10日（土）14:00～16:30

## グループワークの全体共有・まとめ・閉会挨拶

### グループワークの全体共有

00:00:04

1 グループ | 藪本さん：

- 今日のお話の中で、やっぱり地域に自分の家以外に何か表現する場、それから自分を表わす場ってのが、やはり健康をもたらすんじゃないか。そんなことから、これから男性がもっとここに入ってきてほしい。男性にまちづくりに関わってもらいたいという信念を込めて、**男性のための古本市**。
- もちろんそこには女性も入っていくわけなんですけれども、やっぱり家の中にストレスを溜めなくて、やっぱりまちで健康になる。そこら辺で、自分の世界、自分の好きな本、西村京太郎でも何でもいいんですが、そういったものを表現する場。
- そしてそこでダイアログ／対話をしていくという場で、もしかしたらこれはやがてその図書館の後、それからなんかの市民館。そういったところにも自分のショーケースを持つようなそんなイベントにも発展していけるかもしれない。
- そんな願いを込めて [アイデアを] 出しました。よろしくお願いします。

00:01:17

1 グループ | 小泉さん：

- こちらでは子育て世代向けのお話も出たので、このことで発表させていただきます。
- **子育て世代**といってもすごいいろんな方が転入・転出してきているということで、宮前区ってそういう出入りが激しいなというところがあるので、そういう人たちが**つながれるようなカフェ**のようなイベントというのを企画したらいいんじゃないかという意見がありました。
- イベントの中でも、自分たちで、まず自分がやっているものを提供したい。そこで、ママたちのちょっと楽しみができるようなちょっとした収入を得るためのイベントというものと、あとはそういう技術がなくても誰でも参加できるようなフリーマーケットっていうもの、あとは子育てママに役立つようなお話ができるようなステージとかというところもイベントっていうものを考えました。
- そういったことができたらいいかなと思っています、以上です。

00:02:16

2 グループ | 藤田さん：

- 2グループで一番最初にこんなイベントという、一つ一つの単発のイベントというよりも、この広場の使い方、そのものについて考えた方がいいんじゃないかと [いう話になりました]。それは**日常使い**をすることを考えることが大事なのではないかと。

- 例えば毎週、この日には必ずこれがあるから、ここに来れば何かできるとか、そういう日常的にこの空間で何かをしているという状況にした方がいいんじゃないか。そのためのルール変えだとか、設定をしていった方がいいだろうというお話が出てました。
- なので、例えば、毎週ここでみんなでダンスをするとか、あとは例えば月に1、2回フリーマーケットをやるとか、キッチンカーが来てくれたらいいなっていう意見も出ましたし、マルシェをやるというのもあります。定期的にこういうものがあると、この第何日曜日に行けば、いつもこれやっているとか、こういうような使い方ができればいいな、ということですね。
- あとは、哲学カフェみたいに、ちょっと真面目なことを考える場として、公共の場でみんなで真面目なことを考えて、ただ話していくだけのそういうような公開の場でやっていくというのもありだよなっていうことを言っていました。
- 子育て関係の方が多くというのもあるって、特に子育て関係の、子育てをしている人たちの場をイメージすることが多かったんですけども。それでこの中でもやれそうだなみたいなのは、**フリーマーケット**（以下、フリマ）ならできそうかなと。

00:04:10

- フリマはこちらの最初の話し合いの中でも、いろんな人が売る側・買う側と交流して、それで物も人も循環が生み出されますし、それに例えば mama-on さんみたいに、割とマルシェとか、こういう子育て世代の方々がフリマ的な活動をされている団体さんもいらっしゃるんで、フリマならできそうかなと。
- 特に3月だったらお子さんたちのいろんな衣替えだとか、進学とか保育園に入るとか、そういったものにもこう備えられるかなというところで、フリマならどうかなっていう話が出ています。
- またそのフリマの側で、例えば高齢者の方向けの何かこうイベントとか。高齢者の方は結構この間のラブみやまえでも踊ってらっしゃいましたし、「若者もダンスをするけど、シニアも踊るぞ」みたいなところもあって、そういったものをそのフリマの側で例えば関連して、いろんなものを一緒にやっていて、相互交流していくような循環していくような流れが作れたらいいなっていう話だったと思います。よろしいでしょうか。

## まとめ

00:05:26

石塚計画デザイン事務所 | 千葉：

- ありがとうございます。Bグループの方はすばらしい発表だったので、全然補足することはないなと思ったんですけど、ちょっとたくさん絵を描いてみました。
- これが全部集まるとすごいイベントなんだけど、そういうことじゃなくて行ったら何かがある。そこに行ってみようということで、ここに来ているような方はすごくいろいろ行動的で企画ができるんだけど、そうでもない人が出会ったり、そしてやる側に回ったりというような何かきっかけを与えるってところが広場という見える場所でやっていることの意味なんだなというふうに改めて思いました。
- なので、多分1個何かを試すということがきっかけで、多分こんな感じでいろんなものがくっつい

て、ちょっとした楽しい時間がすぐ生まれてくるのかもしれない。

- そのためにどうやって今まで関わっていない人にも興味を持ったり、立ち止まったりしてもらえるかということがきつとお試しでやる時の工夫だし、それができるっていうために広場でこんなことをやっていいんだったら、俺たちにもやらせてよって、すごく色々出てくるような気がするんだけど、それをルール化でどうするかっていう話もあるし。
- あとガラスでダンスをしているという人というのが、今まではなんとなくやっているけれども、それが例えば、ガラスでダンスをやっているということと同じように広場という空間で何かが日々研鑽されるような何かというのがどんどん生まれてくる可能性もあって、それを認めながらかつ発表の場もつくってあげるみたいなことができる、その場所で起こって、その場所で成果とかが積み上げられるみたいなこともあるのかもしれない。
- そういう風に広場で起こってくることをどんどん認めていって、それを広げていくことができるのかっていうことを、ちょっと今後期待したいことになるのかなって思って聞いてました。どうもお疲れ様でした。

00:07:24

宮前区役所企画課 山田：

- 皆さん、ありがとうございました。今日、本当にいろんなアイデア出していただいてありがとうございます。私も全部楽しく実現できたらいいなと思うところと、こういったものをきっかけに、いろいろな例えば悩みを持った人とかがここに集まってきて、いろんなことを解消していけるっていうような。
- 普段、我々行政ではアプローチできないところにも、そのきっかけになるようなそんなに使い方できるといいなと思いながら聞いていました、ありがとうございました。
- ということで、ぜひこれを今日はアイデア出して終わりではなくて、ぜひ次のステップに進んでいきたいというふうに思っております。できれば、実現に向けて一緒に取り組んでいただいている方には、ぜひ一緒にやっていただきたいと思っています。
- どういう風に今後進めていこうかなという中で、一旦、LINE グループをよろしければ作りたいと思っています。グループの QR コードを準備したので、もし [参加して] 良いよという方は、職員が今黒いボードを持っていますので、そちらでちょっと LINE のグループに入っていただければと思います。
- ただ、LINE はちょっと難しいという方がいらっしゃれば、事務局までお知らせいただければ、その方には個別にきちんとメール等でやりとりをさせていただいてご案内させていただこうと思いますので、そういった方はまた別途 [ご連絡] いただければと思います。
- プログラムについては以上になります。

## 閉会挨拶

00:08:55

宮前区役所企画課課長 小出：

- 本日は大変お疲れさまでした。長時間にわたりましてありがとうございました。

- 今日は前談で行政側が抱える事情と言いますか、悩みと言いますか、そんなこともお話をさせていただきました。
- なかなか普段、こういった詳細な事情まで市民の方にお話しすることってなかなかなくて、結論の補足説明、短いやりとりで終わってしまうことがどうしても多いと思うんですけども、やはりいろいろ物事を前に進めていくためには、行政も膝詰めでお話をして、市民の皆さんにご理解いただいた上で進めないと、なかなか進まないと思ひまして、今日は正直ベースでご説明をさせていただきました。
- こういった市民の方にわかりにくいことを一つ一つ対話を重ねながら、課題を共有して、区民の皆さんと区役所と一緒に解決していくという取り組みは大切なことだと思っておりますので、この姿勢を大切に、今後も区役所の業務に取り組んでいきたいと考えております。
- 今日はいろいろなアイデアをいただきまして、本当に実現してみたいわくわくする案が出てきました。ここからが一番楽しいところと言いますか、みんなでわいわい言いながらチャレンジしていく部分になりますので、どうぞ引き続き皆様のご参加を心からお願い申し上げます。
- 本日は誠にありがとうございました。

00:10:40

宮前区役所企画課 滋野：

- 皆様のお疲れさまでした。これで本日の地域デザイン会議を終了させていただきます。
- 先ほど山田からご紹介ありましたとおり、LINEのQRコード、これからぜひ市民広場の活用についてご協力していただける方と、それからこういったことをぜひ実現したいという方は、ぜひQRコード読み込んでいただいてLINEのご登録をお願いいたします。
- 今日のご参加していない方々でも、他の団体の方々でお仲間を連れていただいている、ご紹介していただいても結構ですし、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
- 本日、イツコムの地元ニュースさんに来ていただいております。本日取材させていただいた内容が、12月14日の水曜日の18時からと、20時に放送予定になっておりますので、もしよろしければご覧ください。
- 本日の会議は以上になりますので、本当に今日はありがとうございました。